

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成21年4月2日(2009.4.2)

【公表番号】特表2008-535794(P2008-535794A)

【公表日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【年通号数】公開・登録公報2008-035

【出願番号】特願2008-500736(P2008-500736)

【国際特許分類】

C 07 D 333/22	(2006.01)
H 01 L 29/786	(2006.01)
H 01 L 51/05	(2006.01)
H 01 L 51/30	(2006.01)
C 07 D 333/28	(2006.01)
C 07 B 61/00	(2006.01)

【F I】

C 07 D 333/22	
H 01 L 29/78	6 1 8 B
H 01 L 29/28	1 0 0 A
H 01 L 29/28	2 5 0 H
C 07 D 333/28	
C 07 B 61/00	3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月12日(2009.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

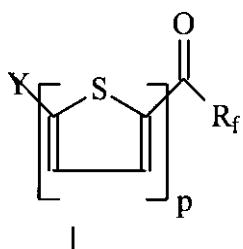
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式:

【化1】

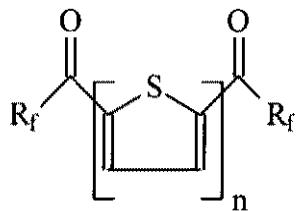


を有し、上式中、Yが水素原子、ハロゲン原子、アルキル基、およびアリール基またはペルフルオロエーテルアシル基であり、pが少なくとも1であり、R_fがペルフルオロエーテル基である、化合物。

【請求項2】

式:

【化2】



を有し、上式中、各 R_f が独立にペルフルオロエーテル基であり、 n が少なくとも 1 である、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項3】

- a. ビス - トリアルキルスタンニル (オリゴ) チオフェンを
- b. 2 - ハロ - 5 - ペルフルオロエーテルアシルチオフェンまたは 5 - ハロ - 5' - ペルフルオロエーテルアシルオリゴチオフェンと、
- c. パラジウム触媒の存在下で

反応させる工程を含む、請求項 2 に記載の化合物を調製する方法。

【請求項4】

半導体層が、請求項 1 又は 2 に記載の式の化合物を含む、 n チャネル半導体デバイス。

【請求項5】

- ゲート電極を提供する工程と、
 - ゲート誘電体層を前記ゲート電極の表面上に堆積する工程と、
 - 前記ゲート電極の反対側の前記ゲート誘電体層に隣接した、請求項 1 又は 2 に記載の式の化合物を含む半導体層を作製する工程と
- を含む、有機薄膜トランジスタを作製する方法。